



# にじいろサポーター 第6号

2014. 10. 1発行

暑く厳しかった夏を早く終わってほしいと願いながら暮らした8月でしたが、9月になったとたん一気に秋がきて、もう冬タイヤの心配をする季節になってしまいました。暑かった日が懐かしい今日この頃です。

チャレンジキャンパスさっぽろでも2年生が見学旅行に10月1日から2泊3日に出発します。ディズニー、スカイツリー、フジテレビなどを回ってくる予定です。

## CCSデイキャンプ（後援会交流会）

8月9日（土）手稲前田森林公園にて日頃の行いがいいのかとても良い天気の中、チャレンジキャンパスさっぽろとの焼き肉交流会が開催されました。チャレンジキャンパスさっぽろの学生の人数も多くなったこともあり、40名を超える人数で盛大に焼き肉で楽しみました。

デイキャンプの思い出

佐藤 史也

朝早く起きて6時につきました。お手伝いをしました。朝ごはんは、ハンバーガーを食べました。おいしかったです。バーベキューは、たまねぎとピーマンとにんじんともやしとかぼちゃと焼そばを食べました。たまねぎのほおは、あまかったです。豚肉と鶏肉とホルモンは、おいしかったです。来年も行きたいです。



## デイキャンプ part2

ふだん、あんまり会えないお父さん、お母さんと知り合えて良かったです。「生まれたとき、あんなに悩んだのに・・・今は毎日が楽しい」と話してたお母さん。チャレンジキャンパスのみんなが作ったお伊モを並んで買っていたお父さん。とても心温まる焼き肉交流会でした。

青空とみんなの笑顔・・・来年も焼き肉しましょう！

(後援会運営委員 畠山千砂)



先日行われたデイキャンプですが、CCSでの活動として当日の役割分担を決め、どのように動くかなどの話合いや販売物の準備などを行っていました。係決めにも一歩乱ありましたが、学生の皆さんがそれぞれ気持ちに折り合いをつけ、デイキャンプを楽しみました。

いざ始まってみるとよく働き、よく食べ、準備した食材はあっという間に無くなってしまいました。

販売活動でも準備した物が全て売れ、みんなで大喜びをしました。年度末の打ち上げに向け、着実に資金が貯まっています。ご支援、ご協力いただきありがとうございました。(支援員 久保)

## 講演会のお知らせ

青年たちが、将来自立して豊かな生活を営むことができるよう、生活する力、自分らしく生きる力、社会参加する力を高めるための学習の場として「チャレンジキャンパス さっぽろ」が開設されて4年目を迎えました。今年度はもう一度原点に振り返りチャレンジキャンパス さっぽろの学びの作業所(福祉型専攻科)としての意義や役割などについてお話ししていただくと考えこの講演会を企画しました。是非ご来場ください。

とき 11月29日(土) 13:30から16:00

ところ 札幌コンベンションセンター 206会議室  
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

演題 「高等部卒業後の進学という選択  
～生活を豊かにする学びの実践～」

講師 社会福祉法人 きのかわ福祉会 理事長

大和大学 教育学部 講師

小畑 耕作 氏

## 後援会事務局からのお願い

本年度分の後援会費の納入をお願いいたします。生徒達の活動を是非応援して頂きたくよろしく  
お願いいたします。